

# 第三次郡山市協働推進基本計画 概要版

この計画は、本市の協働のまちづくりを進めるため策定しました。

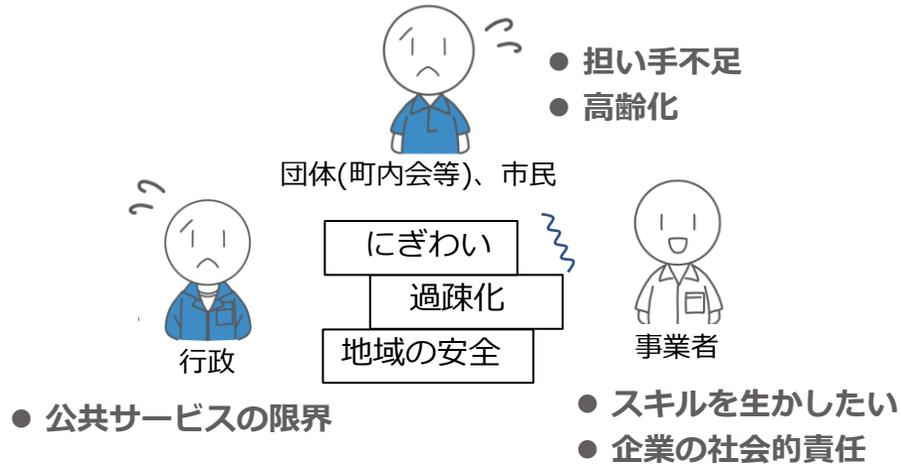
計画期間：8年間（令和8年度～令和15年度）

## 「協働」ってなに？

みんなが暮らしやすいまちをつくるために、市民の皆さんや町内会、事業者、行政などが自分事としてともに考え、協力して行動することです。

なぜ、協働の計画が必要？

多様化する地域課題に、個々の対応ではなく…



こんなまちにしたい！をみんなで目指す



「このまちに住み続けたい」と思える、持続可能なまちを目指し、

みんなが協力して行動する「協働のまちづくり」を進めます。

## あるべき将来像（基本目標）

# 市民協働で創る 誰もが幸せを感じられるまち

### 基本方針

# 1

## 協働の担い手となるひとづくり

あらゆる世代が**主体的にまちづくりに参加する意識を高め**ます。地域で活躍する人材を生かし、協働の担い手となる人材育成を進めます。

### 基本方針

# 2

## 協働を醸成する環境づくり

誰もが必要な情報を得られ、**気軽に市民活動に参加できるように支援**します。また、**団体の持続的な運営のための支援**の充実を図ります。

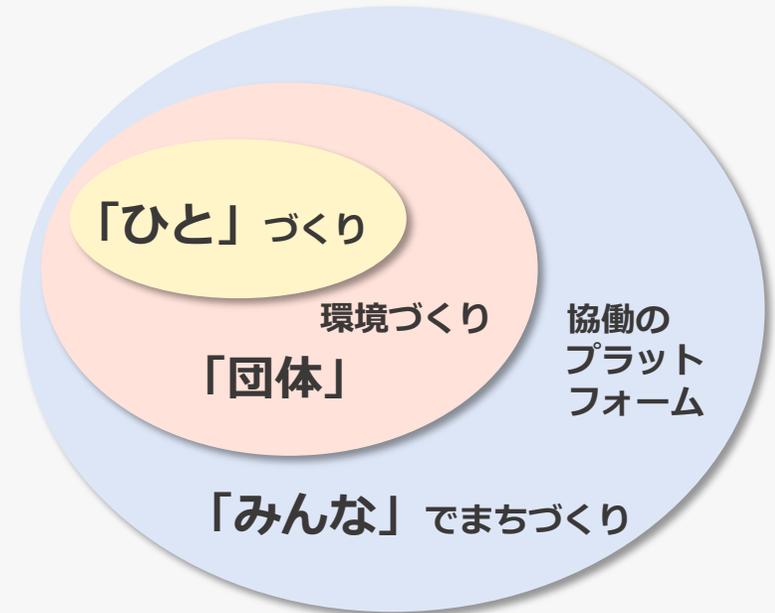
### 基本方針

# 3

## 多様な主体による協働のプラットフォーム

多様化する地域課題に対応するため、**町内会やNPOなどの団体や市民同士が話し合い、協働で取り組む仕組み**（プラットフォーム）の形成を支援します。

各基本方針のイメージ範囲



地域への愛着  
やりがい  
住み続けたい

日常の幸せ



3つの基本方針の実現のために、7つの基本施策を定めます。  
市民活動サポートセンターを活用しながら、基本施策の推進を図ります。



基本方針	基本施策
<p>1 協働の担い手となる ひとづくり</p> 	<p>1 主体的にまちづくりに参加する意識の醸成</p> <p>2 まちづくりを支える多様な人材の活用</p>
<p>2 協働を醸成する 環境づくり</p> 	<p>3 誰もがいつでも得られる情報の発信・共有</p> <p>4 市民活動への参加と市民参画の促進</p> <p>5 持続可能な市民活動のための支援</p>
<p>3 多様な主体による協働 のプラットフォーム</p> 	<p>6 地域の活力を維持するまちづくり</p> <p>7 広域的に協働の輪が広がる仕組みづくり</p>

市民活動サポートセンターの活用

〈横断的ポイント〉

## 協働の担い手となるひとづくり

### 基本施策 1

#### 主体的にまちづくりに参加する意識の醸成

- まちづくりについて話し合える機会の創出
- 地域や学校等と連携した体験・経験の機会の充実
- 講座や行政職員向け研修の開催
- ガイドブックやSNS等を活用した啓発

### 基本施策 2

#### まちづくりを支える多様な人材の活用

- 多様な人材を活用した事業の充実
- 関係機関との連携によるボランティアの活用
- 市民活動の顕彰による人材発掘

## 協働を醸成する環境づくり

### 基本施策 3

#### 誰もがいつでも得られる情報の発信・共有

- SNSの選択や多様な媒体の活用
- ICTを活用した市民参画
- ICT活用のための人材育成

### 基本施策 4

#### 市民活動への参加と市民参画の促進

- 市民活動に気軽に参加できる事業の充実
- 行政の事業への参画機会の充実

### 基本施策 5

#### 持続可能な市民活動のための支援

- 町内会等の事務の負担軽減
- 持続可能な体制づくり、財源、人材支援



町内会向けに開催した「LINE活用講座」

## 多様な主体による協働のプラットフォーム

### 基本施策6 地域の活力を維持するまちづくり

- 地域協働のための仕組みづくり
- 地域協働の将来像（ビジョン）の見える化
- 持続可能な地域協働のための財源、人材等の支援



地域での話し合いの様子

### 基本施策7 広域的に協働の輪が広がる仕組みづくり

- ネットワークを活用した団体間の互助及び支援強化
- サポートセンターやNPOによる広域的な支援



各地域の協働をつなぐ

GOAL

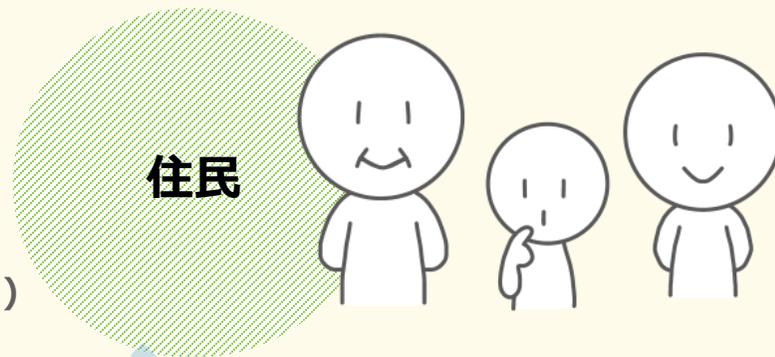


計画の成果の見える化を図るため、数値で分かる**全体指標**を設定します。

全体指標	現況値	目標値（令和15年度）
① 市民活動への参加率	63.5%（令和6年度）	73.0%
② 幸福実感の割合 （市民が幸せを感じているか）	最新の現況値及び推移を確認	

## ① 協働のひとづくり

- まちづくりに親しむ講座やワークショップ
- 協働のイメージを共有するための啓発活動
- 人材の掘り起こし（顕彰制度、ボランティア活用）



市民活動・市の事業への参加促進

NPO  
市民活動  
団体

町内会等  
地域団体

## ② 協働のための環境づくり

- 参加したいと思える情報の発信

### 団体の活力の維持

- 団体の事務負担の軽減を支援
- 持続的な活動のための支援（運営体制、資金、人材）

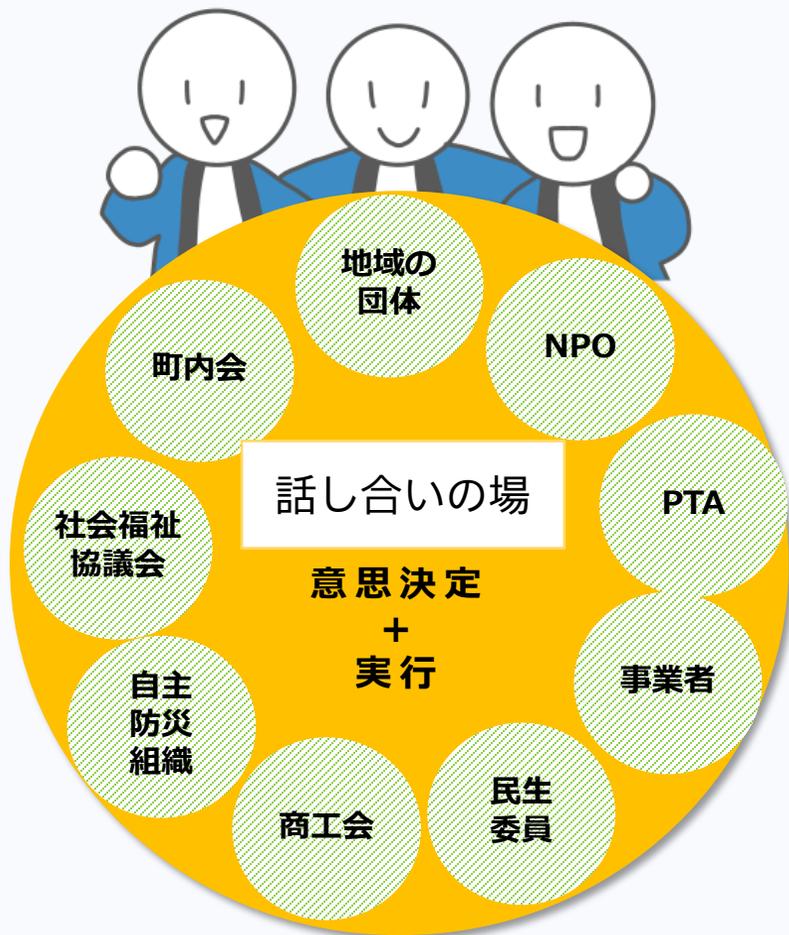


行政  
郡山市

### ③協働のプラットフォーム

#### 色々な団体や市民が話し合う場の形成

- みんなの思いを行動に移すための支援
- 持続可能な協働、資金、人材の支援



行政  
郡山市

- 市民が参加しやすい内容、手段の充実

市民活動サポートセンター

地域へのアウトリーチ※

- 話し合いの場の形成支援
- ニーズや課題の見える化支援
- 資金や人材の支援
- 地域の声を施策に反映

地域との協働・連携



※ 地域へのアウトリーチ：支援が必要な地域に直接出向くことにより、地域のニーズや課題を把握し、課題解決までの方法や支援の在り方を地域とともに考えていきます。

# 身近にある活動から始めてみよう！



**個人**でもできます

- ・ゴミ拾い
- ・公園の草むしり
- ・災害ボランティア



**地域**にある活動

- ・町内会活動
- ・登下校見守り
- ・防犯活動



**目的**によるつながり

- (NPO法人、任意団体)
- ・環境保護活動
- ・子育て支援活動

## 地域の活動に参加しよう

### 地域を支える身近な活動

生活に最も身近な団体である**町内会・自治会**では、その地域に住んでいる人が住んで良かったと思えるように、互いに協力しながら、地域を支えています。防犯や環境美化、こどもの見守りなど、身近な地域の取組から参加してみましよう！



子どもと一緒に、地域の美化活動に取り組む様子

郡山市 町内会

検索

## 公民館活動に参加しよう

### 「学び」から市民活動のきっかけに

各公民館では、地域の伝統文化を学ぶ講座やボランティア講座など、さまざまな定期講座を開催しています。まずは、自分に関心のある講座や団体の活動に参加し、仲間と楽しみを共有し合い、地域づくりに関心を深めていくことが、**市民活動への参加のきっかけ**となります。



まちあるきをしながら、地域の魅力を見つけてる事業

郡山市 公民館

検索

## 同じ目的の仲間と活動しよう

### いわゆるNPO活動

同じ目的の仲間とともに、非営利で社会貢献活動を行う団体がNPOです。

### 「こんなまちにしたい」の数だけある活動

- 若者の居場所づくりや就労支援
- 高齢者の健康、居場所づくり
- 多世代への学びの場の提供
- フードドライブ、こども食堂など



イベントで団体の活動をPRしている様子

郡山市 サポセン

検索

# 市民活動サポートセンターを活用しよう！

市民活動サポートセンターは、市民活動に取り組む皆さんを支援しています。まずは、お気軽にご相談ください。



## 興味はあるけれど

- ✓ どんな団体、活動があるのか知りたい
- ✓ 何からはじめたらいいのかわからない



## これから活動をはじめたい

- ✓ 自分の経験、スキルを生かしたい
- ✓ 団体に参加したい、団体をつくりたい



## もっと活動を広げたい、続けたい

- ✓ 仲間を増やしたい、交流したい
- ✓ 活動を続けたいが、人手が足りない



【問い合わせ先】郡山市市民活動サポートセンター  
電話：024-924-3352 メール：ap@utsukushima-npo.jp  
所在地：郡山市役所西庁舎3階  
運営受託団体：特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク



## ① まずは相談！

- 活動のはじめ方
- 運営、会計、資金調達
- ボランティア

## ② 学ぶ

- 市民協働のための講座
- 持続可能な運営のための講座
- 専門スタッフによる相談会

## ③ 情報

- イベント、講座情報
- ウェブ、SNS、広報誌での発信

## ④ 連携

- 団体とのマッチング
- 団体同士の交流イベント

## ⑤ 地域へのアウトリーチ（訪問支援）

- 専門スタッフの派遣
- 話し合いの形成
- ニーズに応じた支援

# 地域の協働の事例

## 地域の話し合いから生まれた 移動支援

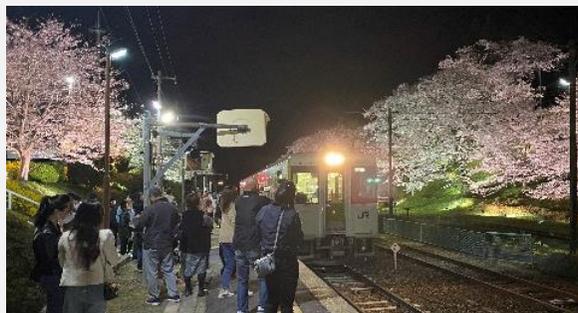
### 地域住民×事業者×行政

【概要】郡山市東部地区では、買い物や通院などの移動に困っているという地域の高齢者の声を受け、民生委員や地元のボランティアが話し合いを行い、令和5年から、社会福祉法人から車両と運転手の協力を受け、近くのスーパーまで高齢者を送迎するサービスを始めました。住民自ら移動支援班を結成し、予約調整や同行支援を行うなど主体的な取り組みを進め、徐々に活動区域を広げています。



高齢者を送迎する様子

## 地域力を結集！舞木駅から にぎわい創出



舞木駅の「桜ライトアップ事業」

### 地域住民×町内会×事業者

【概要】「自分たちの地域は自分たちで魅力あるものに」町内会メンバーで協議会を設立し、JR舞木駅を基点とした地域活性化に取り組んでいます。駅周辺の「おさんぼマップ」を作成・配布するほか、駅周辺の環境整備として一年を通して季節の草花を植えたり、50年先を見据えて桜の苗木等を植樹しています。市内の企業から無償で照明資材の提供を受ける「桜ライトアップ」事業は、各種メディアで取り上げられ多くの観光客が訪れるなど、舞木町の地域活性化に貢献しています。

## 高校の技術を生かした 地域の魅力再発見

### 地域住民×町内会×学校

【概要】かつて多様な山野草が自生していた宇津峰山。山林の管理が行き届かず、山野草が激減していました。山野草群生地の復活のため、行政区（町内会）や地元有志、高校生が協働で植栽活動に取り組んでいます。山に自生していたエビネランやヤマユリを岩瀬農業高校で培養し、地域住民が定期的に草刈りや清掃を行い、協力して移植作業に励んでいます。宇津峰山を美しい山野草が群生する市民の憩いの場とするため、活動を継続しています。



高校生が植栽する様子（左）  
地域住民が草刈りする様子（右）